

三条市立大学後援会 会報

SANJO CITY UNIVERSITY Supporters' Association Public Relations Magazine

第3号

2025.1

CONTENTS

- | | | | |
|------|--------------------|-------|----------|
| P1 | 会長挨拶／令和6年度後援会役員の紹介 | P6 | 三燕祭後援会企画 |
| P2・3 | 後援会総会報告 | P7・8 | 学生会活動報告 |
| P4 | 後援会の主な事業 | P9～11 | サークル紹介 |
| P5 | 第3回 三燕祭を終えて | | |



三燕祭



新入生歓迎会



ダンスパフォーマンス



新入生歓迎会



実行委員集合写真



三燕祭



三燕祭 eスポーツサークル



三燕祭準備 Make it!サークル



三燕祭



三燕祭 落合サークル



三燕祭

会長挨拶



三条市立大学後援会 会長
今枝 龍哉

後援会会員の皆様、平素は多大なるご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は度重なる災害で被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

後援会は本学生への福利厚生や大学の発展に寄与できるよう活動しております。特に今年度は大学の学園祭（三燕祭）に後援会として参加させていただき、学生たちとともに活動し、能登半島地震で被災された方へ売上金を寄付させていただくなど新しい可能性を見出すことができたことは、私たちにとって大変嬉しい経験でした。

今年度は大学に初めて4学年が揃いました。初年度はどこの階も余裕があり食堂も空いていましたが、今となってはどこも学生で活気に満ちています。後援会は、大学と学生や保証人（保護者）様との架け橋となる役割も果たしていきたいと考えています。皆様からの意見やアイデアを大切にし、さらなる発展を目指してまいりたいと思います。

今後も後援会の活動が皆様にとって有意義なものであるよう、引き続き努力してまいりますので、どうぞご支援ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

令和6年度 後援会役員の紹介

会長	今枝 龍哉	理事	田村 道子	理事	阿部 里香	会計	落合 朋美
副会長	菊田 祐子	理事	小山 裕一	理事	清水 崇男	監事	板垣 嘉秀
副会長	黒田 浩司	理事	土田 和久	理事	霜鳥 勝浩	監事	佐藤 公信



(後列左から)

土田理事、落合会計、板垣監事、小山理事、
阿部理事、佐藤監事、田村理事

(前列左から)

霜鳥理事、黒田副会長、今枝会長、
菊田副会長、清水理事

後援会総会報告

令和6年6月1日（土）に令和6年度三条市立大学後援会総会を開催し、令和5年度事業及び決算報告、令和6年度役員、事業計画、予算、会則の改正について原案どおり承認されました。（令和6年度後援会役員については1ページをご覧ください。）

三条市立大学後援会会則

（名称）

第1条 本会は、三条市立大学後援会（以下「本会」という。）と称する。

（目的）

第2条 本会は、三条市立大学（以下「大学」という。）の運営を後援し、大学の発展及び学生の福利厚生に寄与することを目的とする。

（事務所）

第3条 本会の事務所は、大学内に置く。

（事業）

第4条 本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学生の福利厚生に関する事業
- (2) 学生の課外活動支援に関する事業
- (3) 学生のキャリア支援に関する事業
- (4) 学生の災害時の避難等に関する支援及び安全確保に関する事業
- (5) 会員相互及び会員と大学の連絡等に関する事業
- (6) その他本会の目的達成に必要と認める事業

（会員）

第5条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 大学に在学する学生の父母等又は保証人
- (2) 賛助会員 本会の趣旨に賛同する者

（役員等）

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 理事 若干名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

2 役員の任期は、総会の終結の時から翌年度の総会の終結の時までとする。

但し、再任を妨げない。

3 役員は無報酬とする。

（役員等の選出）

第7条 会長、副会長は、役員の中から選出し、総会において承認する。

2 会長、副会長を除く役員は、正会員の中から理事会で推挙し、総会において承認する。

（役員等の職務）

第8条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときまたは欠けたときは、その職務を代行する。

3 理事は、理事会を組織して会務を運営し、本会における重要な事項を審議する。

4 会計は、本会の会計業務を担当する。

5 監事は、会務及び会計を監査する。

（顧問）

第9条 本会に顧問を置くことができる。

2 顧問は総会の議を経て会長が委嘱する。

（事務局）

第10条 本会の事務は会長が学長の承認を得て大学事務局に委託する。

（会議）

第11条 本会の会議は総会及び理事会とし、会議の議事は出席者の過半数をもって決する。

2 会議は、会長が招集する。

3 総会は年度初めに開催し、次の事項を審議する。但し、会長が必要と認めるとき、理事の過半数の請求があったとき及び会員の1/4以上の請求があったときは、臨時に開催することができる。

(1) 役員の選出に関する事項

(2) 本会の事業に関する事項

(3) 予算及び決算に関する事項

(4) 会則の改正に関する事項

(5) その他の理事会において必要と認めた事項

4 会議に出席できない者は、委任状を提出することにより、議決権を委任することができる。

5 理事会は、会長、副会長、理事、会計及び監事をもって構成し、会長が必要と認めるときに招集して、本会の業務に関する事項及び総会に付すべき事項を審議する。

6 理事会は、理事現在数の過半数が出席しなければ、会議を開くことはできない。

（経費）

第12条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもって運用する。

2 予備費の支出については、理事会の承認を得て行うことができる。

（会費）

第13条 正会員の会費は、学生一人につき1年分15,000円とし、1年次の前期授業料納入時期に3年間分を原則一括として納めるものとする。

2 賛助会員の会費は、1口10,000円とする。

3 一旦納入した会費は、返還しない。

（事業年度及び会計年度）

第14条 本会の事業年度及び会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

（慶弔費）

第15条 会員の慶弔に関する取扱い基準は、別に定める。

（その他）

第16条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関する必要な事項は、会長が別に定める。

2 会長は、第14条に定める事業年度の開始後、第11条第3項の2に定める事業内容成立の日まで、前年度の事業内容に準じ事業を行うことができる。

3 会長は、第14条に定める会計年度の開始後、第11条第3項の3に定める予算成立の日まで、前年度の予算に準じ収入を得、又は支出することができる。

附 則

1 この会則は、令和4年6月11日から施行する。

2 第13条は、令和4年度に限り、令和4年度後期授業料納入時期に納めるものとする。

3 第13条は、令和4年度に限り、2年次の会費を3年間分とする。

4 第14条は、令和4年度に限り、6月11日に始まるものとする。

5 第6条は、令和6年度に限り、副会長を2名とする。

令和5年度 三条市立大学後援会 事業報告

実施時期	事業	事業内容
令和5年5月20日	総会	令和5年度三条市立大学後援会総会実施
令和5年5月13日	理事会	第1回三条市立大学後援会理事会実施
令和5年9月16日		第2回三条市立大学後援会理事会実施
令和6年3月2日		第3回三条市立大学後援会理事会実施
令和5年9月25日	課外活動支援事業	三条市立大学学生会へ課外活動助成費を交付。学生の自主活動・課外活動(サークル等)・三燕祭(大学祭)を支援。(2,600,000円)
令和5年11月9日	福利厚生支援事業	エアマン ポータブル発電機1台購入(災害時や三燕祭(大学祭)で活用。(300,000円)
令和6年1月18日	広報事業	三条市立大学後援会会報第2号の発刊及び会員への送付(101,640円)
令和6年2月13日	キャリア支援事業	就職関連図書の寄贈 地域連携キャリアセンターへ就職関連図書DVD3本を寄贈(16,800円)
随時	キャリアアップ支援事業	三条市立大学や他の団体が主催するTOEICやCAD講座などの参加費及び受験料補助を実施。

令和6年度 三条市立大学後援会 事業計画

実施時期	事業	事業内容
令和6年6月	総会	
令和6年11月	広報事業	三条市立大学後援会会報作成・配布
随時	福利厚生・防災支援事業	三条市立大学における福利厚生及び防災を目的とした備品購入や施設整備の支援を行う。
令和6年6月	課外活動支援事業	三条市立大学学生会へ課外活動助成費を交付し、学生の自主活動・課外活動(サークル等)・三燕祭(大学祭)を支援する。
令和7年3月	就職関連図書の寄贈	三条市立大学地域連携キャリアセンターへ就職関連図書の寄贈。
	キャリア支援事業	三条市立大学や他の団体が主催するTOEICやCAD講座などの参加費及び受験料補助を実施する。
	卒業関連事業	卒業記念助成費 卒業記念品代金の補助を行う。

令和5年度 三条市立大学後援会 決算書

収入の部					
項目	内訳	令和5年度予算	令和5年度決算	比較増減 予算-決算	備考
会費収入	後援会費	5,160,000	5,160,000	0	新入生86名×会費60,000円
	賛助会費	50,000	0	50,000	
	小計	5,210,000	5,160,000		
諸収入		1,000	70	930	
前年度繰越金		4,542,132	4,542,132	0	預金利息他
当期収入合計		9,753,132	9,702,202		

支出の部					
項目	内訳	令和5年度予算	令和5年度決算	比較増減 予算-決算	備考
事務費	会議費	40,000	72,445	▲ 32,445	理事会、総会交通費
	消耗品費	20,000	220	19,780	通帳ケース、印鑑ケース
	印刷費	10,000	0	10,000	大学と共に有的為未使用
	通信費	105,000	92,692	12,308	総会資料、会報等郵送料
	備品費	20,000	0	20,000	大学備品と共に有的為未使用
	小計	195,000	165,357	29,643	
	広報事業	会報作成費	100,000	102,080	▲ 2,080 400部×単価231円(税抜)
	福利厚生・防災支援事業	施設整備等助成費	300,000	300,880	▲ 880 発電機の購入
	課外活動支援事業	課外活動支援費	2,600,000	2,600,440	▲ 440 学生会の活動費(学生会事業、サークル費、大学祭費)
	キャリア支援事業	就職関連図書購入費	120,000	119,680	320 就職関連DVDの寄贈
事業費	キャリアアップ支援費	240,000	13,000	227,000 TOEIC等の受験・参加費 補助費13名×1,000円	
	周年事業積立費	100,000	100,000	0	周年事業にかかる積立
	小計	3,460,000	3,236,080	223,920	
	慶弔費	30,000	0	30,000	
	予備費	6,068,132	0	6,068,132	
	支出手合計	9,753,132	3,401,437	6,351,695	
	次期繰越	0	6,300,765	▲ 6,300,765	

令和6年度 三条市立大学後援会 予算書

収入の部					
項目	内訳	令和5年度予算	令和5年度決算	令和6年度予算	増減 R6予算-R5決算
会費収入	後援会費	5,160,000	5,160,000	5,580,000	420,000 新入生93名×会費60,000円
	賛助会費	50,000	0	20,000	20,000 賛助会員2名程度
	小計	5,210,000	5,160,000	5,600,000	440,000
諸収入		1,000	70	1,000	930 預金利息他
前年度繰越金		4,542,132	4,542,132	6,300,765	1,758,633 R5年度より継続
収入合計		9,753,132	9,702,202	11,901,765	2,199,563

支出の部					
項目	内訳	令和5年度予算	令和5年度決算	令和6年度予算	増減 R6予算-R5決算
事務費	会議費	40,000	72,445	120,000	47,555 交通費など
	消耗品費	20,000	220	50,000	49,780 振込用紙、後援会封筒購入など
	印刷費	10,000	0	10,000	10,000 資料印刷など
	通信費	105,000	92,692	130,000	37,308 総会資料、会報等郵送料など
	備品費	20,000	0	20,000	20,000
	小計	195,000	165,357	330,000	164,643
	広報事業	会報作成費	100,000	102,080	130,000 27,920 500部×単価24円
	福利厚生・防災支援事業	施設整備等助成費	300,000	300,880	300,000 ▲ 880
	課外活動支援事業	課外活動支援費	2,600,000	2,600,440	2,600,000 ▲ 440 学生会の活動費(学生会事業、サークル費、大学祭費)
	キャリア支援事業	就職関連図書購入費	120,000	119,680	120,000 320 就職関連図書の寄贈
事業費	キャリアアップ支援費	240,000	13,000	480,000 467,000 TOEIC等の受験・参加費補助費 160名×3,000円	
	周年事業積立費	100,000	100,000	0	760,000 760,000 周年事業にかかる積立
	小計	3,460,000	3,236,080	4,490,000	1,253,920
	慶弔費	30,000	0	30,000	30,000
	予備費	6,067,232	6,300,765	7,051,765	751,000
	支出手合計	9,752,232	9,702,202	11,901,765	2,199,563
	取支差	0	0	0	0

後援会の主な事業

後援会は三条市立大学の運営を後援し、大学の発展及び学生の福利厚生・防災に寄与することを目的に、在学生の保証人の皆様で組織する会です。令和6年度の取り組みは以下のとおりです。

福利厚生・防災支援事業

学生が充実した生活を送るために、備品購入や大学施設設備整備に対する助成を行います。

課外活動支援事業

三条市立大学の大学祭「三燕祭」運営費助成や学生会、サークル活動への助成を行います。

キャリア支援事業

学生のキャリア開発に関する支援や就職関連図書の購入などの支援を行います。

卒業記念事業

4年生が卒業を迎えるにあたり、卒業記念品等の助成を行います。

キャリア支援事業

就職関連図書の購入

キャリア支援として、就職関連図書やDVDを寄贈しています。

今年度も実際の就職活動で活かせるような就職関連図書等を寄贈します。業界研究に関する書籍の他、自己啓発・自己分析や文章力・会話力トレーニングに関する書籍や、就活のマナーに関するDVD等を揃えています。



キャリアアップ支援事業

学生のキャリア支援に関する事業促進のため、三条市立大学が主催するTOEIC対策講座、3次元CAD利用技術者試験対策講座の受講料及びその他の団体が主催するTOEICテスト、3次元CAD利用技術者試験の受験料について、令和6年度は1回3,000円(3回まで)を助成しています。

福利厚生・防災支援事業



令和4年度購入 寝袋

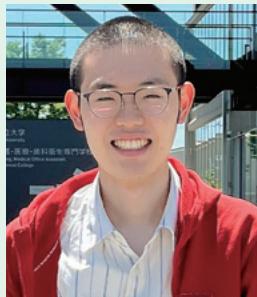


令和5年度購入 ポータブル発電機



令和6年度購入 ビッグファン

第3回 三燕祭を終えて



第3回三燕祭実行委員会 委員長
工学部 技術・経営工学科 3年
遠藤 誠也

三燕祭にお越しいただいた皆様、誠にありがとうございました。おかげさまで、2日間合わせて5,000人以上という過去最多の来場者数を記録することができました。

今年度の三燕祭は三条市の凧合戦との同日開催、さらには両日ともゲストをお招きするなど、これまでにならない形での開催となりました。思うように準備が進まない事もありましたが、実行委員同士で日々議論を重ねながら少しづつ前に進めることができました。

当日、多少のトラブルはあったものの、両日とも大いに盛り上がり、最終的には大成功の三燕祭だったと思います。

後輩たちが創る来年度の三燕祭は、今回の経験を活かし、より進化したものになると思いますので、引き続きご支援ご協力の程よろしくお願ひいたします。



三燕祭後援会企画

三燕祭後援会企画

今年度の三燕祭では、後援会として2つのイベントを企画しました。

研究室紹介

後援会主催で、研究室紹介及び就職関連情報に関する説明会を実施しました。

当日は、会場の教室が満席になるほど多くの方にお越しいただきました。



泉教授 R&Dマネジメント研究室



今泉教授 半導体光物性研究室

ドリンク販売

チャリティー企画の一環として、能登半島地震の被災地である石川県のご当地サイダーと市販ドリンクの販売を企画しました。用意したドリンクは2日間で完売し、利益15,664円を能登半島地震災害義援金として寄付いたしました。



学生会活動報告



三条市立大学学生会 会長
工学部 技術・経営工学科 3年
小泉 涼乃



三条市立大学 学生会について

三条市立大学学生会は、快適な学生生活の実現や充実した学生生活を送るための主催行事の企画運営を目的とした、全学生の総意を代表する学生自治組織です。以下の事業を行っています。

学生の福利厚生に 関すること

快適な学生生活を送れるように、各学生からの要望などを取りまとめ大学へ伝える窓口を行います。

学生団体に 関すること

学生団体（サークル等）の練習場所の利用調整や予算の取りまとめ等の管理を行います。

学生や地域との交流に 関すること

新入生歓迎会（サークル紹介）の主催や、学生同士の学年を超えた交流会や地域との交流などを行います。

学生主催行事に 関すること

充実した学生生活を送れるように季節ごとに実施するイベントの企画・運営を行います。



七夕
イベント



体育祭



学生会
キャンプ



サークル活動紹介

三条市立大学では、現在18団体の大学公認サークルが活動しています。
ここでは各サークルの活動状況についてご紹介します。



SCUE 代表
工学部 技術・経営工学科 3年
馬渡 将磨

現在、三条看護・医療・歯科衛生専門学校の学生を含め56名の会員で構成されています。

eスポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、テレビゲームを使った対戦を競技としてとらえる際の名称のことです！活動日程は決まっておらず、好きな時間にサークル部屋に集まり、メンバー同士でゲームをしています。大学行事の「三燕祭」では、老若男女誰でも楽しめるeスポーツ大会の企画・運営やサークルメンバーで飲食出店をしています。

また、eスポーツを広げる取り組みとして、今年度は三条市主催のeスポーツイベントに携わりました。私たちからもアドバイスやアイデアをだしたり、イベント当日も運営スタッフとして参加し地域交流にも挑戦しました！イベントは見事大成功となり、地域活性化に貢献することができました。今後はサークル内交流戦の定期開催や他大学サークルとの交流も計画しており、さらにeスポーツの力で大学や燕三条地域を盛り上げていきます！



授業後に活動するメンバーたち



三条市主催 eスポーツイベント参加の様子



三燕祭▶
eスポーツ大会の様子





雛燕 代表
工学部 技術・経営工学科 3年
今井 愛樹



燕三条ものづくりメッセ

現在、3年生4名、2年生1名、1年生5名の計10名で「燕三条地域の魅力を全国へ」というテーマのもと活動しています。大学野球サマーリーグのオリジナルグッズを他大学と共同で制作・販売、興味のあるイベントを企画・運営する等、様々な活動を行っています。地域の魅力を伝えるため、企業へ自らアポイントメントを取り工場見学へ行き、実際に工場で発生する廃材を譲っていただき、地域の方へ廃材キーホルダー体験の場を提供するなど、地域企業と連携した活動も行っています。

今後は、今まで以上に企業・他大学、地域との連携を強化し、雛燕ならではの企画で燕三条地域の魅力を広げていきたいと思います。

ひなづめ
雛燕(町おこし、情報発信サークル)



►定期ミーティングの様子
新入生向け大学生活
お悩み相談会





バスケットボールサークル



バスケットボールサークル 代表
工学部 技術・経営工学科 2年
土田 敬久

バスケットボールサークルは総勢55名で毎週木曜夕方から体育館で活動しています。学年の隔でなく、みんなで楽しく活動しています！

活動内容は主に5対5の試合を行い、休日や長期休暇の際には、他大学との練習試合にも参加し日々の成果を発揮する場もあります。

これからは、県内で開かれる大会などにも参加していくたらと思っています。



三条市立大学 後援会

〒955-0091 新潟県三条市上須頃5002番地5

電話:0256-47-5122 FAX:0256-47-5512

https://www.sanjo-u.ac.jp/information_for_parents/

